

DSRC車載器と接続して使う

DSRCは、ETCとして有料道路で料金の自動支払いと通行ができるほかに、VICSの情報提供サービスを受けたり、情報接続サービスを利用することができます。本機と接続すると連動して、下記の機能を使用できます。

- DSRC車載器を本機に接続するには、別売のDSRC車載器・カーナビゲーション接続コード(CA-DC10D)が必要です。
- ETC車載器とDSRC車載器は同時に接続しないでください。

道路上での情報提供サービス

DSRC路側機(道路に設置される路側無線装置)より5.8 GHz VICS情報を受信すると、情報の内容を画像や簡易図形などでわかりやすく表示したり、音声で通知したりします。(P.82)

DSRCアップリンク

アップリンクとは、DSRC車載器に関する情報やナビゲーションで収集した情報(走行位置情報など)をDSRC路側機へ送信することをいいます。送信された情報は、道路交通情報の提供などに活用されます。

- 走行開始/終了地点など、個人情報に関わる情報は収集されません。
- DSRCアップリンクする/しないの設定 → P.162
- アップリンクについては、DSRC車載器の説明書もご覧ください。

ETC機能

ETC車載器を本機に接続したときと同様の操作を行えます。(P.155)

- ETCカードまたはETC一体型クレジットカードをご使用ください。それ以外のカードを入れると、「カードが読めません」と音声案内されます。

お知らせ

- 将来サービスが予定されている決済サービス(有料駐車場やドライブスルーなどの料金をICクレジットカードで決済するシステム)については、本機のバージョンアップによる対応を検討しています。

SA・PAなどでの情報接続サービス

SA・PAや道の駅などに設置されたDSRC路側機より、付近の観光情報や施設の情報を取得することができます。

- サービスの利用できる場所は地図(P.45)やハイウェイマップ(P.41)の選択施設詳細情報に表示されます。
- 電波受信状態により、接続しにくい場合があります。

準備

- ITSスポットの路面標示のある駐車スペースに、車を駐車させてください。

LINKメニュー(P.31)からDSRC情報接続を選ぶ

DSRCのブラウザ画面



- 🔒 SSL : SSL保護されたページへアクセス中
 - 📡 通信中 : データ通信中
 - 📶 接続中 : ITSスポットエリア内
 - ◀ 戻る : 前のページへ移動
 - ▶ 進む : 次のページへ移動
 - 🏠 ホーム : 最初に表示したページに戻る
 - ⚙️ 設定 : Java ScriptのON/OFFと文字サイズを設定
 - 🔄 再読込 : 表示中のページのデータを再取得する
 - 🛑 終了 : ブラウザを終了する※1
- ※1一度ブラウザを終了すると、再接続できない場合があります。本機の電源を入れなおしてください。

お知らせ

- パソコンによる閲覧を前提としたページは正しく表示できない場合があります。
- ブラウザのメモリの制限を超えるページは正しく表示できない場合があります。

当社サイトからのナビゲーションのバージョンアップデータなどを、ダウンロードする際に必要になる場合があります。

準備

- SDメモリーカードを本機に入れてください。(P.29)

- 1 データメニュー(P.31)からSD読み/保存を選ぶ
 - SDメモリーカード読み/保存画面が表示されます。
- 2 SDメモリーカードへ保存するを選ぶ
- 3 ダウンロードキー出力を選ぶ
 - 保存されるファイル名: update_info_*****.dat (「*****」部は、機種によって異なります。)